

自己実現 2018

兵庫県立神戸高等学校 進路指導部

【マーク模試・自己採点集計結果について】

先日実施したマーク模試の自己採点集計処理をお知らせします。自分の成績を他人と比較して卑下するのはやめてください。それよりは、自分の弱点をはっきりさせ、次への対策ができる人が夢をかなえられる人です。今回の模試は6月実施なので、理科や地歴・公民は範囲がせまく解答しやすかったかもしれません。センター試験のレベルより相当易しい科目もありました。点が取れた人はその調子でこれからも油断しないように気をつけ、ますます学習にはげみましょう。思うように点が取れなかった人は明らかに**基礎力不足**です。しかし、まだ時間はあります。あせって『塾に行かなければ…』と短絡的に考えてはいけません。基礎は自分で繰り返し、繰り返し固めていくものです。どうすればいいのかわからない人は先生に相談してください。

今回初めてマーク式の模試を実施しました。マークシートへの記入(マーク)が雑で、不正確な人もいました。教師が塗り直したシートもあります。入試本番ではそのまま提出されます。怖いです。次の模試(8/16, 17の全統マーク)では十分に注意してください。

得点分布表は掲載していません

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

〈ご意見・ご質問をお寄せください〉

『自己実現 2018』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校 HP でも閲覧できます。

[第2回進路希望調査結果]

進路希望調査は掲載していません

神戸高校では実力考査毎に進路希望調査を実施しています。その目的は、常に「第一志望」を鮮明にし、「学びたい大学、自己の夢に近づくことができる大学、合格した時に大喜びできる大学、20歳前後を過ごしたい大学」への思いを確認し、募らせ前進していくためです。第2回進路希望調査において過去の回生と比較すると、京都大学の志望者が増え、神戸大学の志望者が減っています。また、69回生と同様にやや私大志望者が多いことがあげられますが、全体としてそれほど大きな変更は見られません。4月に実施した調査と比較すると、神大の志望者が減少傾向にあるのが少し気になります。本当に自分が望む「第一志望」の大学、学部がはっきりしてきたのであれば問題ないのですが、現時点の学力や学習の進み具合に不安を感じて出願校に対して弱気になっているのであれば、もう受験のプレッシャーに負けてしまっていることになります。みなさんの学力はまだまだ伸びます。受験に対して十分な学力が身につけていないこの時期に、自らの力を過小評価しないでください。高い目標がやる気を引きだし、爆発的に学力が向上する可能性もあります。

諸君の志望校に対する熱い思いはいかほどですか。部活動引退後、受験へ向けての本格的な取り組みが始まったばかりのこの時期に、すでに「諦め」ようとしていませんか。もはや負けを認めるのですか？過去の先輩たちもこの時期から本格的に受験勉強を始めて、進路目標を達成しています。ゴールテープは全然見えなくて不安になりますが、学年全員で立ち向かえば少しは不安も和らぎます。友達と励ましあいながら3月まで、ともに戦いましょう。次回の調査は第3回実力考査時(9/1)を予定しています。その時までの継続した地道な蓄積によってみなさんがいろいろな意味で「大きく成長して」くれることを期待しています。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

<ご意見・ご質問をお寄せください>

『自己実現2018』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。